

関東圏在住者対象
奈良県の観光に関するアンケート調査
報 告 書

2018年1月

奈良商工会議所

1. 調査概要

□調査内容

旅行に行ったときの宿泊費や昼食代の予算や、奈良県への訪問、宿泊経験、奈良に対するイメージ等を調査。

□調査対象者

奈良県観光土産品公正取引協議会主催の物産展（於：東京海上日動保険(株)本社ビル）への来場者のうち関東圏在住者。

□調査日

平成29年11月9日（木）

平成29年11月10日（金）

□調査方法

事前配布及び、当日会場にて配布したアンケート用紙へ記入してもらう方法で実施。

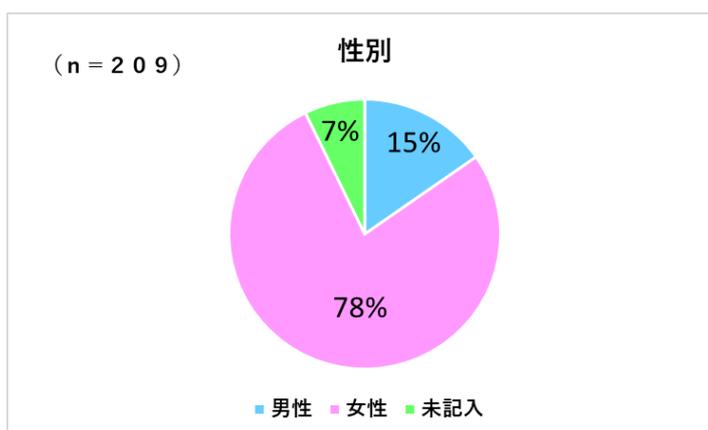
□有効回答数

209件

2. 回答者の属性

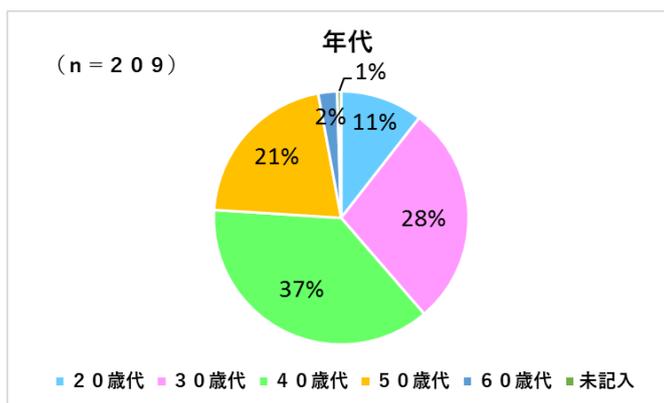
□性別

回答者の性別は男性15%、女性78%、未記入7%となった。



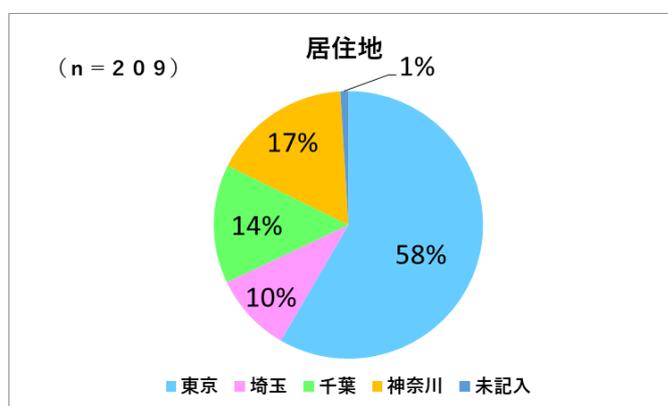
□年代

最も多いのが「40歳代」の37%で、以下、「30歳代」が28%、「50歳代」21%、「20歳代」11%、「60歳代」2%、「未記入」1%となった。



□居住地

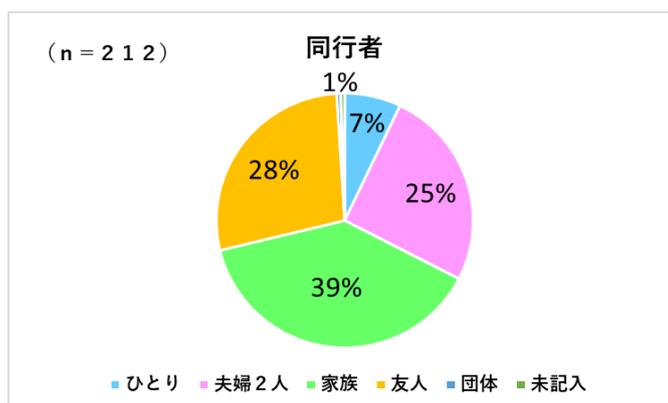
居住地は「東京都」が58%、「神奈川県」が17%、「千葉県」が14%、「埼玉県」が10%、「未記入」が1%となった。



3. 普段の旅行について

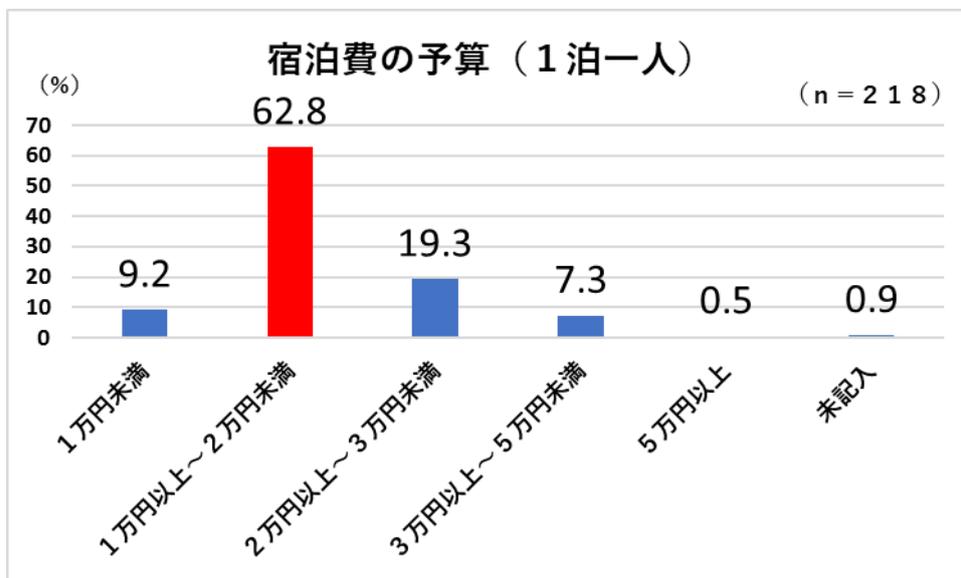
□普段旅行する際に最も多い同行者 (複数回答)

同行者として一番多かったのは、「家族」の39%であった。次いで「友人」が28%、「夫婦2人」が25%、「ひとり旅」が7%、「団体」、「未記入」が1%となった。



□ 1泊（1人）の宿泊費の予算

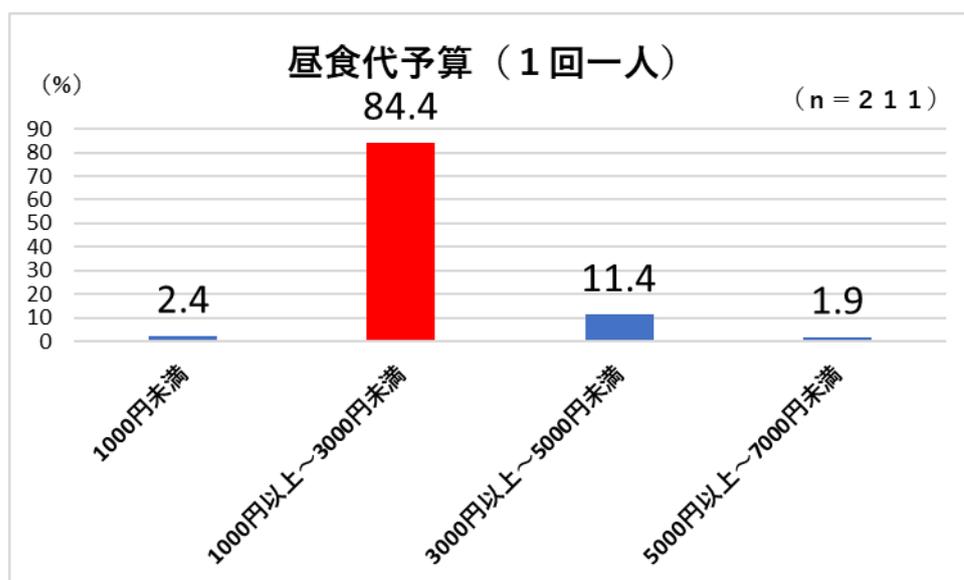
宿泊を伴う旅行の場合の1泊1人あたりの予算については、「1万円以上～2万円未満」が最も多く62.8%、次いで「2万円以上～3万円未満」が19.3%、「1万円未満」が9.2%、「3万円～5万円以上」が7.3%、「5万円以上」が0.5%となった。



□旅行に行った時の1回（1人）の昼食代の予算

旅行の時の1回1人の昼食代の予算については、「1000円以上～3000円未満」が最も高く、84.4%となった。次いで、「3000円以上～5000円未満」が11.4%、「1000円未満」が2.4%、「5000円以上～7000円未満」が1.9%という結果となった。

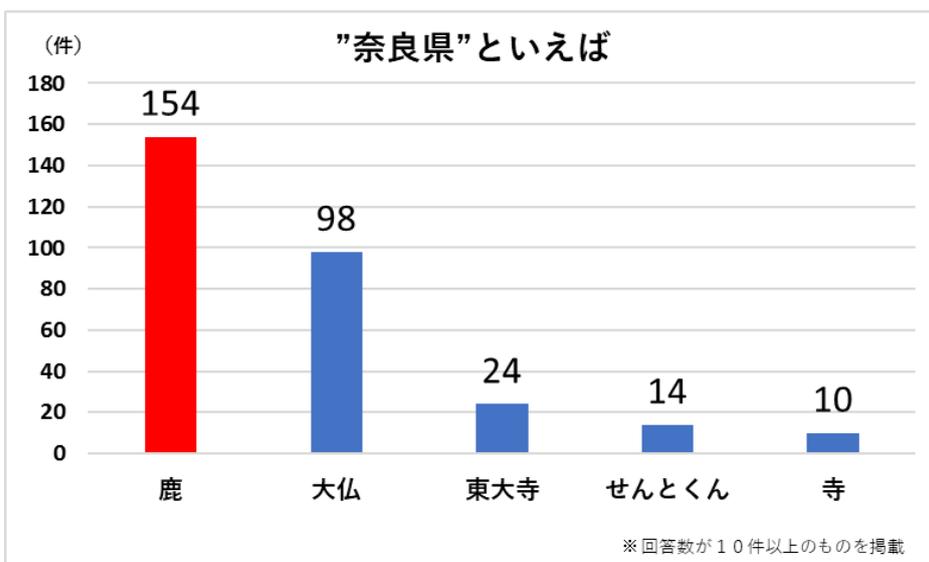
調査では「7000円以上～1万円未満」、「1万円以上」という項目もあったが0%であった。



4. 奈良県（奈良市）について

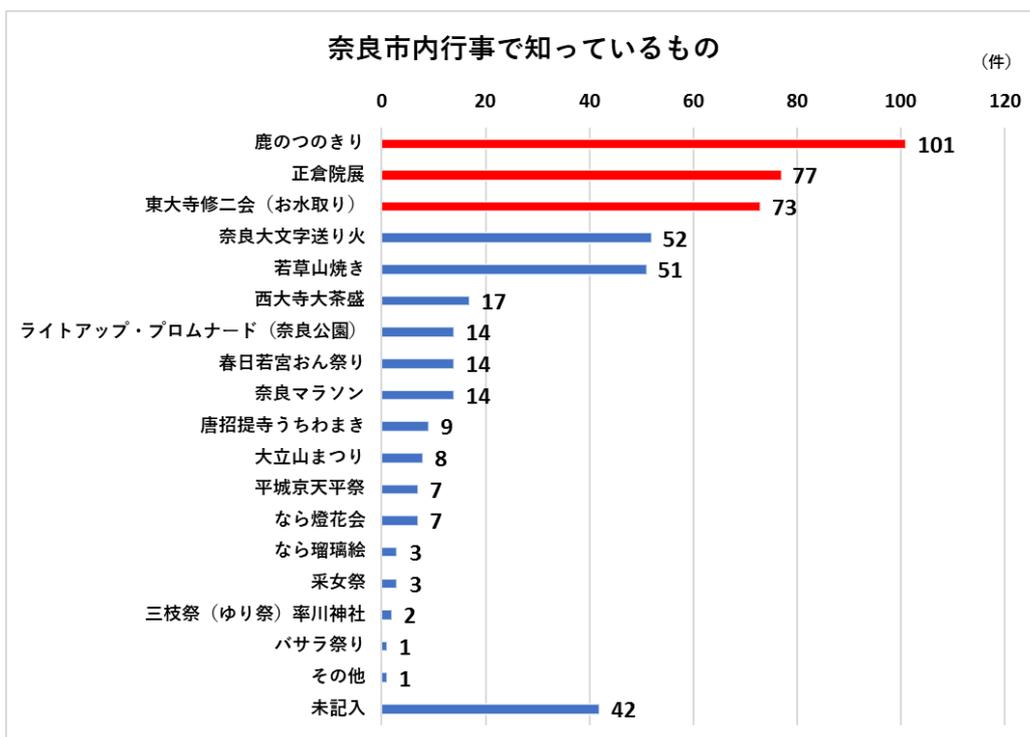
□“奈良県”で思い浮かぶもの（10件以上の回答を記載）

“奈良県”といえば何が思い浮かぶかを自由記述で尋ねたところ、「鹿」が154件、「大仏」が98件、「東大寺」が24件、「せんとかん」14件、「寺」10件となった。その他、興福寺や法隆寺などの寺社、奈良漬けや、吉野くずなどの土産物、また奈良県出身の芸能人の名前を挙げている方もいた。



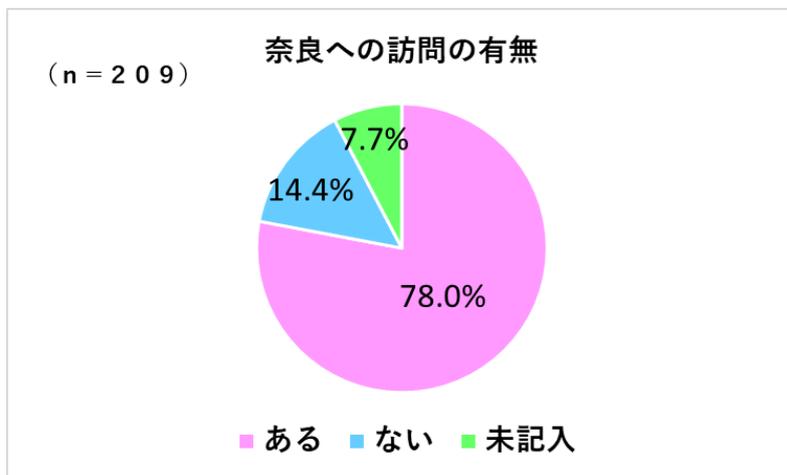
□奈良市で行われている（観光）行事の認知度（複数回答）

奈良市内で行われている代表的な（観光）行事の認知度について尋ねた。最も高かったのは「鹿のつのみり」で101件、次いで「正倉院展」77件、「東大寺修二会（お水取り）」が73件、以下グラフの通りとなった。



□奈良県への観光での訪問の有無

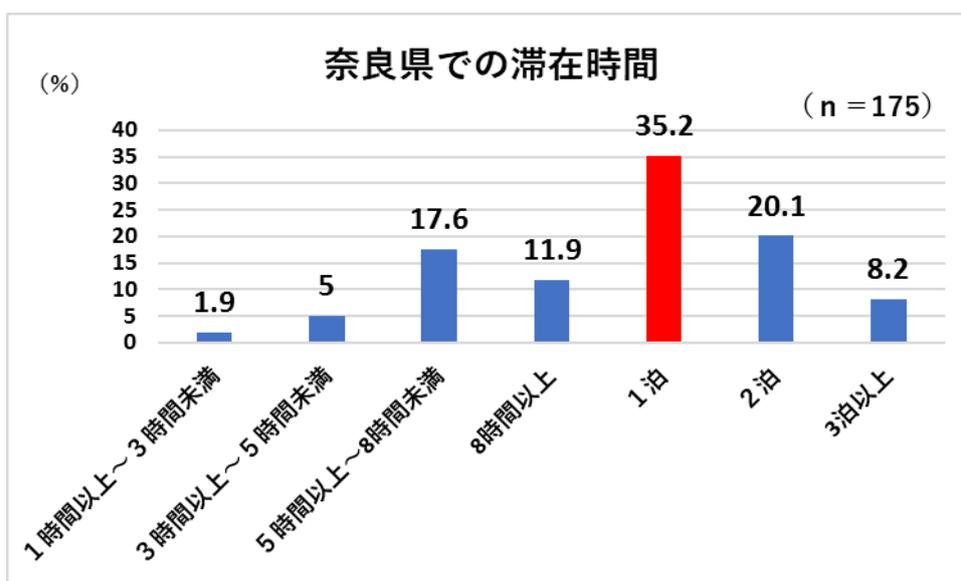
奈良県へ観光で訪れたことがあるかどうかを尋ねたところ、78%が「ある」と回答、14.4%が「ない」と回答した。



□奈良県での滞在時間（未記入者）

奈良県に観光で訪れたことのある方に、奈良県での滞在時間について尋ねた。最も多かったのは「1泊」で35.2%であった。次いで「2泊」20.1%、「5時間以上～8時間未満」17.6%、「8時間以上」11.9%、「3泊以上」8.2%、「3時間以上～5時間未満」5%、「1時間以上～3時間未満」1.9%となった。

※時間と泊数の両方を記入されている方は、泊数のみのカウントとした。



□奈良県で宿泊した感想や宿泊施設への要望、改善点等

奈良県で宿泊をされた方に宿泊した感想や宿泊施設への要望、改善点等を自由記述で尋ねた。回答のあった64件をまとめると以下ようになった。その他「修学旅行での訪問であり覚えていない」という意見も何件かあった。

良かった点
☆アクセスについて
奈良市内に多くホテル・旅館があるので観光などに便利
電車でのアクセスが非常に便利
大阪や京都に近くて便利
☆施設・環境について
素敵な旅館だった
景色が良く、ゆっくりとした雰囲気良かった
古都を意識した内装良かった
お寺の横にホテルがあって風情があった
ご飯がおいしく、サービスもよかった、親切だった
茶粥など奈良ならではのものが食べられて良かった
趣のあるホテルだった
静かだった
自転車で色々回れて良かった

悪かった点
名物がなかった
街中に休憩所やカフェなどが少なく、散策するのが辛かった
満室のホテル・旅館が多く予約が取りにくかった
宿泊施設が少ない感じがする
夕食を食べるお店が少なかった

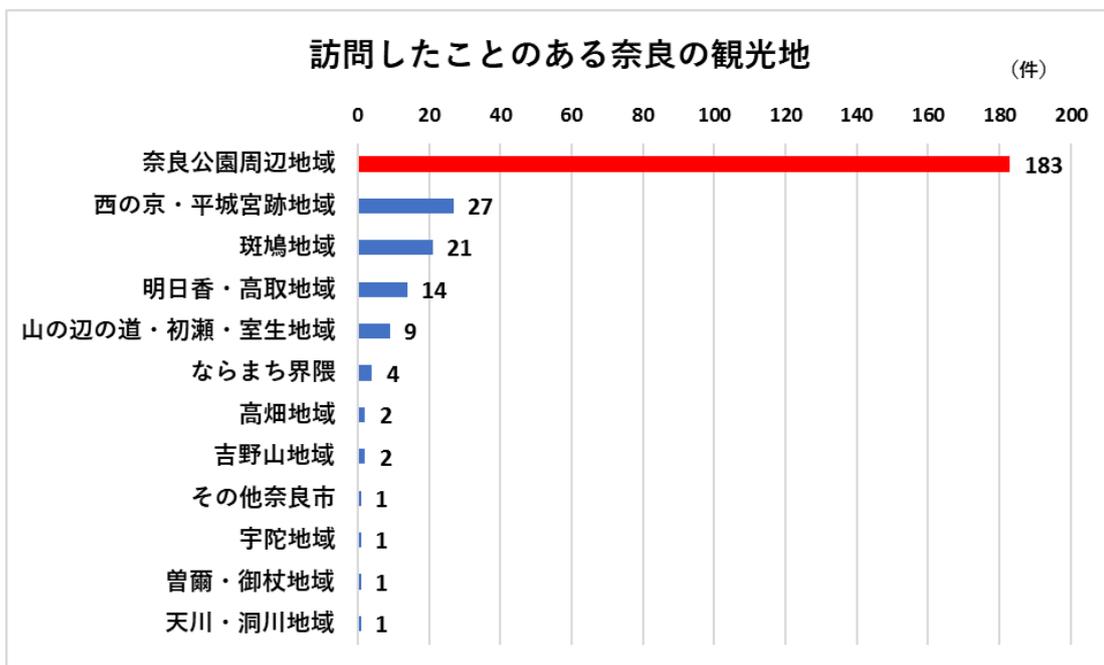
□奈良県で宿泊されなかった理由

奈良県を訪れたことがあると回答した方で、奈良県で宿泊されなかった方に、その理由を尋ねた。回答のあった53件をまとめると以下の通りとなった。

京都・大阪などの他府県に宿泊したため	25件
修学旅行・ツアー・スケジュールの都合で	14件
関西圏に在住のため日帰りだった	12件
その他	2件

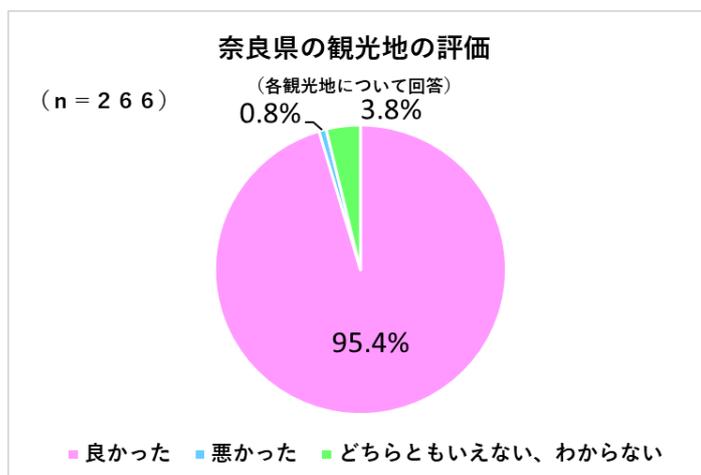
□訪問したことのある奈良県の観光地（複数回答、未記入者有）

訪問したことのある奈良県の観光地を自由記述で尋ねた。それを地域ごとにまとめたものが下記の表である。東大寺や春日大社、奈良公園などの「奈良公園周辺地域」が183件と最も多く、次いで唐招提寺や薬師寺、平城宮跡などの「西ノ京・平城宮跡地域」が27件、法隆寺などの「斑鳩地域」が21件、石舞台古墳などの「明日香・高取地域」が14件、長谷寺などの「山の辺の道・初瀬・室生地域」が9件、「ならまち界限」が4件、「高畑地域」と「吉野山地域」がそれぞれ2件となった。1件の回答があったのは以下のグラフの通りである。

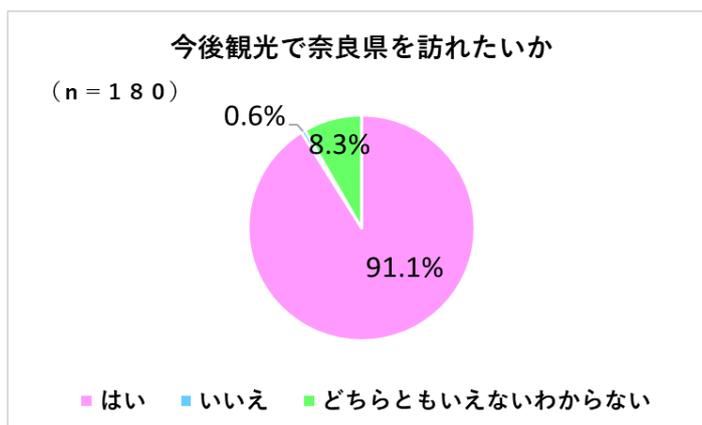


□訪問した観光地の評価

訪問した各観光地の評価を尋ねたところ、「よかった」が95.4%、「悪かった」が0.8%、「どちらともいえない、わからない」が3.8%となった。



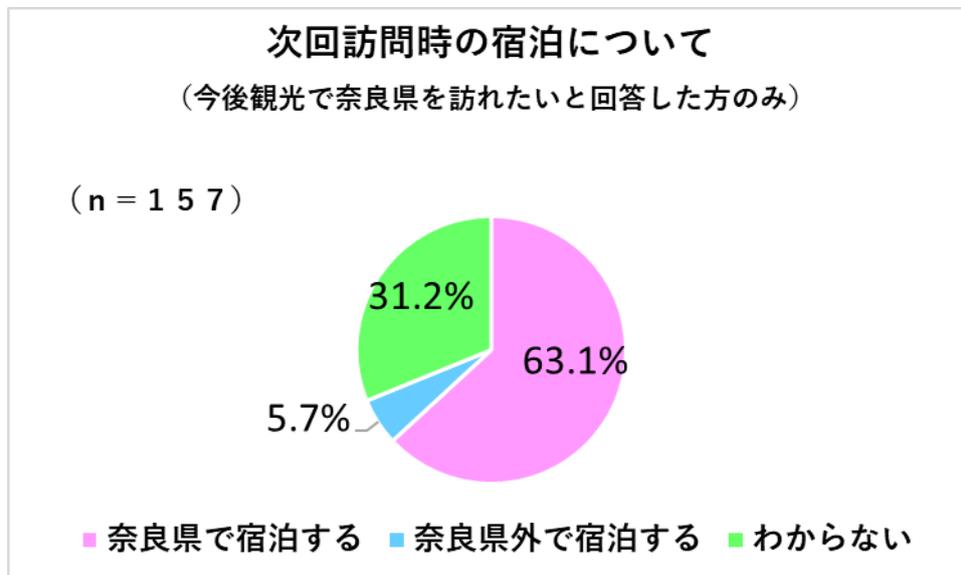
□今後、観光で奈良県を訪問したいか
全ての方に、今後観光で奈良県に訪
れてみたいかを尋ねたところ91.
1%が「はい」と回答している。また「い
いえ」が0.6%、「どちらともいえない
、わからない」が8.3%であった。



今後奈良県を訪問したいと回答した方のみ

□次回訪問時に奈良県で宿泊をするか（未記入者有）

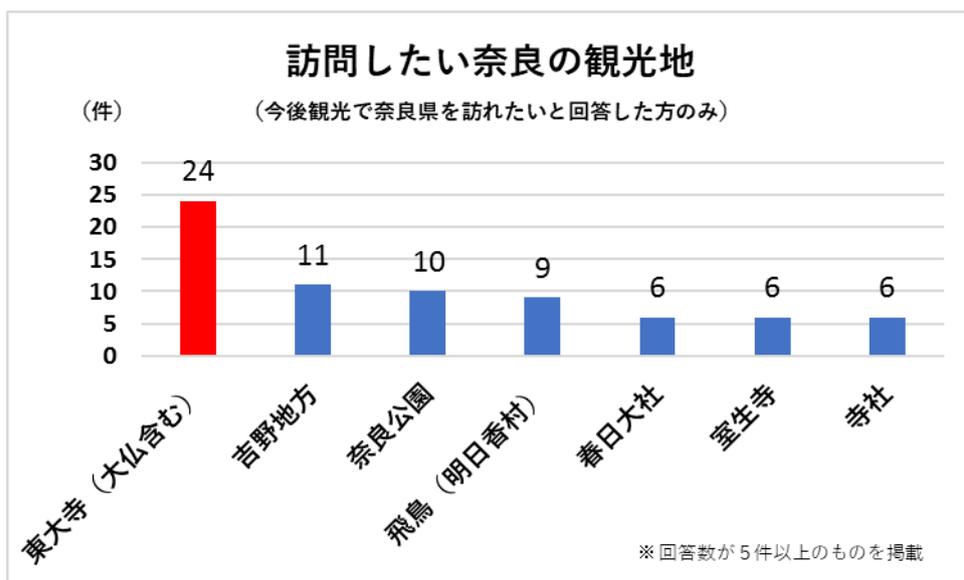
「奈良県で宿泊する」と回答した方は63.1%、「奈良県外で宿泊する」と回答した方は5.7%、「わからない」と回答した方は31.2%であった。



□次回訪問時に訪問したい奈良県の観光地

(今後観光で奈良県を訪れたいと回答した方のみ、5件以上の回答を記載)

次回訪問したい奈良県の観光地でもっとも多かったのは、「東大寺(大仏を含む)」で24件であった。次いで「吉野地方」11件、「奈良公園」10件、「飛鳥(明日香村)」9件、「春日大社」、「室生寺」、「その他の寺社」が6件であった。



□今後観光で奈良県を訪問したいかどうかで「いいえ」「どちらともいえない、わからない」と回答した方の理由

奈良県に今後観光で訪問したいかどうかを尋ねたところ、「いいえ」と答えた方が1人、「どちらともいえない、わからない」と答えた方が15人いた。その理由として以下のような意見があった。

- ・ 見たいもの、行きたいところ、食べたいものが思いつかない、わからない
- ・ 交通の便に不安がある
- ・ 寺社に興味がない為
- ・ 奈良県には行ったことがあるので、行ったことのない県に行ってみたい